

# 令和6年度 第2回 学校運営協議会 議事録

## 【概要】

日 時：令和6年11月22日（金）午後7時～午後8時30分

会 場：本校2F 応接室

参加者：（委 員）井関副会長、佐藤委員、古川委員、堀田委員

（事務局）准校長、教頭、事務主査、首席、教務部長、生活科学系列長、記録

## 【配布資料】

- ① 学校運営協議会 次第
- ② 学校運営協議会 委員名簿
- ③ 授業アンケート評価の経年変化（R1～R6）
- ④ 令和6年度 学校運営協議会 活動報告資料

## 【内容】

### 1. 開会のあいさつ（准校長より）

### 2. 報告

第1回からの確認事項…委員の役職について（配布資料②の通り）

#### （1）第1回授業アンケートの結果について（准校長より）

- ・全体平均は、少し低下したが、依然高い肯定率を保持できている。
- ・授業内容について「必要な予習や復習ができている」の高い結果は、各科目で授業の始まりや終わりに振り返りを行っているからと推測できる。
- ・令和5年度上期からの顕著な上昇は「リーディング GIGA ハイスクール」の指定校になり、各教室にプロジェクターが設置され、教材や ICT 機器を効率的に活用したことによる効果と思われる。

#### （2）①学校経営計画に係る本年度の取組みについて（首席より）

##### ②学校行事・部活動について

- ・各分掌より

教務部…転退学、転入学に伴う在籍生徒数の報告

生活指導部…自転車の道路交通法改正に伴う交通安全講習会の実施

生徒会活動…後期生徒会任命式（6名）

クリーンキャンペーン（地域清掃）・球技大会の運営

フードパントリーでのボランティア協力 など

進路指導部…「Handy 進路指導室」の導入とその効果について

→お気に入り登録の活用で教員と生徒間の情報共有がしやすくなったため、応募前職場見学など迅速に対応できるようになった。

保健部…防災避難訓練

- ・地震停電を想定した避難。校内の電気を消灯し懐中電灯での避難。
- ・藤井寺市危機管理室様より地震避難関係の講演

薬物乱用防止教室

- ・大阪市学校薬剤師会様よりオーバードーズを中心に薬物乱用防止の啓発

・学校行事

球技大会、修学旅行（沖縄県）、藤工フェスティバル（進路コーナーの初設置）

・地域連携

さつまいも掘り、子ども食堂への食材提供  
フードパントリーへの寄付（ボランティア生徒が対応）

・その他

PTA 活動…夏野菜収穫体験・さつまいも掘り体験  
障がい者理解…車いす体験、視覚障がい者体験、介助体験、点字作成体験  
ニュースポーツ「テニピン」の体験

・大阪府高等学校定時制通信制生徒秋季発表大会（作品発表の部）

美術工芸の部…奨励賞（作品名「平和」） ※ものづくり研究部含む  
書道の部…奨励賞

・部活動

第 59 回 全国高等学校定時制通信制陸上競技大会

陸上競技部	男子三段跳び	2 位	4 年生
	男子 5000m	出場	1 年生

第 60 回 近畿高等学校定時制通信制体育大会

① 陸上競技部	男子三段跳び	優勝	4 年生
	男子走幅跳び	5 位	4 年生
	男子 5000m	6 位	1 年生
② ソフトテニス部	女子ダブルス合同団体戦	予選リーグ敗退	

第 74 回 大阪府高等学校定時制通信制総合体育大会

① 陸上競技部	学校対抗	男子総合優勝	
② 軟式野球部	3 位決定戦	敗退（4 校合同）	
③ バドミントン部	団体戦	予選リーグ敗退・個人戦	2 回戦敗退
④ ソフトテニス部	女子ダブルス合同団体戦	予選リーグ敗退	
⑤ サッカー部	順位決定戦	4 位（2 校合同）	

・研修等実施報告

- ・日本の「学校」について 講師：定時制教頭
- ・生徒の資質・能力の育成をめざした単元テストの在り方（全日制課程主催）
- ・ガス溶接技能 O J T 研修等
- ・初任者研修および 10 年目研修、リーディング GIGA ハイスクールに係る公開研究授業について

### 3. 授業見学

- ・ 4年生「総合」(バーナーワーク)
- ・ 3年生「育児と介護」(車いす体験・高齢者疑似体験)
- ・ 2年生「機械実習基礎」(鋳造)
- ・ 1年生「工業技術基礎」(ガス溶接・エンジン)

### 4. 協議

(井関副会長より)

Q. 地域清掃活動を区長会で市民(学校)表彰できないか?と藤井寺市に問い合わせると市長が検討されるとのこと。学校への連絡はきているか?

A. 現在のところ、連絡はなし。

(准校長より)

8月ごろ藤井寺市の危機管理室の方と地震が起きた時に避難所となることやその際学校としてできること、市民の方とできること等をお話いただいた。何か起こる前に市民の方との関わりを持ちたい。

(井関副会長より)

震災が起こった時はグラウンドへ入らせてもらうことも市と区と学校と考えていきたい。地域も高齢化が進み、生徒さんにも協力を求めたい。避難訓練も合同でやることも考えている。危機管理室と学校と地域の連携を進めていきたい。

(佐藤委員より)

藤工フェスティバルの進路コーナーは、1年生や2年生にも就職のイメージがしやすく、意識も高くなるため良い取り組みである。

(准校長より)

当日の生徒の動線を見直し、来室者を増やすことが課題である。

(佐藤委員より)

Q. 1年生の2名の退学理由は?

A. 長期欠席で進路変更のための退学および学びたいことがあるための転学。

(古川委員より)

Q. 車両通学関係で自転車の法律改正の生徒への伝達は?

A. 始業式後に交通安全指導を実施し周知済み。

(古川委員より)

車と自転車の事故で自転車が100%悪くなった事例があるので、定期的に生徒への周知をお願いしたい。

(古川委員より)

Q. 藤工フェスティバルで音楽部の出演はあったのか?

A. 例年、前夜祭で音楽部が出演するが、今回は前夜祭の出演希望者がなく前夜祭は開催なし。部員はいるが日々の練習ができていないこともあり出演希望なし。

(堀田委員より)

こどもが学校から帰ってくると学校でのことを教えてくれる。

車いす体験等、家庭では教えきれないことを学んでいるのでありがたい。

藤工フェスティバルでは数年前と比べると人数が減り雰囲気の違いは感じたが、みんな楽しそうに生き生きとしていてよかった。

## 5. 閉会のあいさつ